

計算機システムの基本的な利用方法

化学工学専攻
加納 学

[基礎情報処理演習について]

- ・ 単位認定に際しては出席（課題提出を含む）を評価します。試験は行いません。
- ・ 演習は12回実施する予定です。単位取得のためには最低9回出席しなければなりません。出席回数が8回以下の人は不合格となります。
- ・ 演習内容はシラバスに準じますが、クラス毎に若干異なります。
- ・ 加納が担当する演習（前半）については、資料をウェブ上で公開します。
<http://www-pse.cheme.kyoto-u.ac.jp/~kano/>
- ・ TAの皆さんがあなたの演習の補助をしてくれます。工業化学科を卒業して、現在大学院に在籍している先輩ですので、未来の研究生活などについて尋ねてみるのも良いでしょう。目の前に現れては消えていく、そんな機会を活かすかどうかで皆さんの将来は変わってきます。
- ・ 質問でも相談でも何でも、気軽に加納まで連絡してもらえば、できる範囲で対応します。連絡方法は、電子メール（manabu@cheme.kyoto-u.ac.jp）が最善です。

[演習内容]

本日の演習では、利用の手引きおよびテキスト第1章の内容を扱います。

1. 計算機の起動と終了（利用の手引き pp.10-11）
2. Windows システムのログインとログアウト（利用の手引き pp.10-11）
3. UNIX システムのログインとログアウト（利用の手引き p.20）
4. パスワードの変更（利用の手引き p.11）
5. UNIX システムの基本的な利用方法（テキスト pp.1-5）
6. パニック脱出法（テキスト p.7）
7. DEEPMail の利用（利用の手引き pp.23-26）

[超重要！]

- ・ 必ず指定された方法で終了する。電源ボタンを押してブチッと切ったら処刑です。
- ・ パスワードは厳重に管理する。簡単なパスワードはダメ。
- ・ 違法行為は絶対しない。誰が何をしているかは管理されている。
- ・ インターネット上で不用意に個人情報を提供しない。

[課題]

- 1) 本紙裏面に、氏名、学生番号、利用コード（アカウント名）を記載し、アンケートに答える。
- 2) 講義終了時に提出する。

基礎情報処理演習 (April 12 2007)

この用紙の提出で出欠を確認しますので、必ず提出して下さい。

氏名： _____

学生番号： _____

利用コード： _____

アンケート：

1. これまでにパソコン（OS が Windows 系のもの）を利用したことがありますか？

- はい。Windows なんて楽勝です。
- はい。でも、あまり使い方は知りません。
- いいえ。
- その他

()

2. これまでにパソコン（OS が UNIX 系のもの）を利用したことがありますか？

- はい。私は UNIX 派です。
- はい。でも、あまり使い方は知りません。
- いいえ。
- その他

()

3. 本日の演習内容はどうでしたか？

- 楽勝でした。京大生を馬鹿にしてるんですか？
- まあ、ちょうど良いんじゃないですか。
- はつきり言って、ついていけません。もっとゆっくり進めて下さい。
- その他

()

4. その他、コメントがあれば書いて下さい。